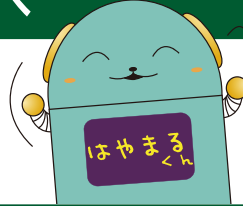




道東自動車道 いよいよ「全線開通」へ

北海道横断自動車道釧路地区
早期建設促進期成会キャラクター
「はやまるくん」



阿寒 IC ~ 釧路空港 IC ~ 釧路西 IC 令和6年12月22日開通決定!!

問合先：企画財政課 TEL 0154-64-2112

道東自動車道の阿寒 IC ~ 釧路西 IC 及び釧路空港 IC の開通日が令和6年12月22日(日)15時に決定しました。
開通により、札幌～釧路間が直結し、現在より7分短縮となる4時間12分で移動できるようになります。開通後も本別 IC ⇄ 釧路別保 IC
間は通行無料ですので是非ご利用ください！



道東自動車道の整備効果

同路線の開通は、移動時間の短縮のほかにも様々な整備効果をもたらします。開通の効果を最大限発揮させるためには根室までの延伸が重要であり、更なる高速道路ネットワークの整備促進に向け引き続き取り組んでまいります。

「災害に強い道路ネットワークの構築」

阿寒 IC ~ 釧路西 IC 間の整備では、道路が予想津波浸水深より高い位置になるように設計される等の対策が行われています。
災害発生時には、道路上が避難場所として活用できるほか、国道が寸断された場合にも代替路としての機能が確保され救急活動及び被災地外からの救援物資等の輸送ルートの強化が期待されています。



◀ 予想津波浸水深を避けた設計

開通は様々な効果をもたらすよ

「釧路港の流通利便性の向上」

北海道の酪農業に欠かせない飼料穀物の輸移入量は年間約180万トンのうち約5割を釧路港で扱っており、釧路港の飼料穀物の拠点としての役割は大きくなっています。

阿寒 IC ~ 釧路西 IC の開通により、釧路港～十勝方面の所要時間が更に短縮され、釧路港取扱貨物の流通利便性向上が期待されます。



釧路港 ⇄ 阿寒 IC
延長：22 km
所要時間：30 分
22 分 ↓ 短縮！
釧路港 ⇄ 釧路西 IC
延長：4 km
所要時間：8 分

写真：釧路開発建設部

「水産物の輸送効率化」

釧路・根室地域で水揚げされる生さんまの漁獲量は、全国シェアの6割を占め、道東自動車道などを通行し、400km以上離れた札幌市や苫小牧港、小樽港を経由して道外へ出荷されています。

道東自動車道の延伸により、消費地や輸送拠点へのアクセス性が向上し、ドライバー負担や輸送コストが軽減され、生さんまの出荷における安定的かつ持続可能な物流ネットワークの構築が期待されています。

釧路港のさんまの水揚げ
写真：釧路開発建設部



「観光産業の活性化」

道内・道外と当地域とのアクセスを強化する道東自動車道の整備は、これまでも着実に観光振興に貢献しており、道央圏～釧路市のミッシングリンクとなっている阿寒 IC ~ 釧路西 IC の開通、さらに厚岸・根室方面への延伸は観光産業に飛躍的な発展をもたらすことが期待されています。

また、釧路空港から5kmの位置に整備される釧路空港 IC は空港と観光地間の定時性・速達性を向上させ、更なる広域観光の活性化が期待されています。

